

資料2

平成29年度
第1回

柏市いじめ問題対策連絡協議会

平成29年5月1日(月)
於 沼南庁舎大会議室

平成28年度 いじめの状況調査

調査対象

平成28年度

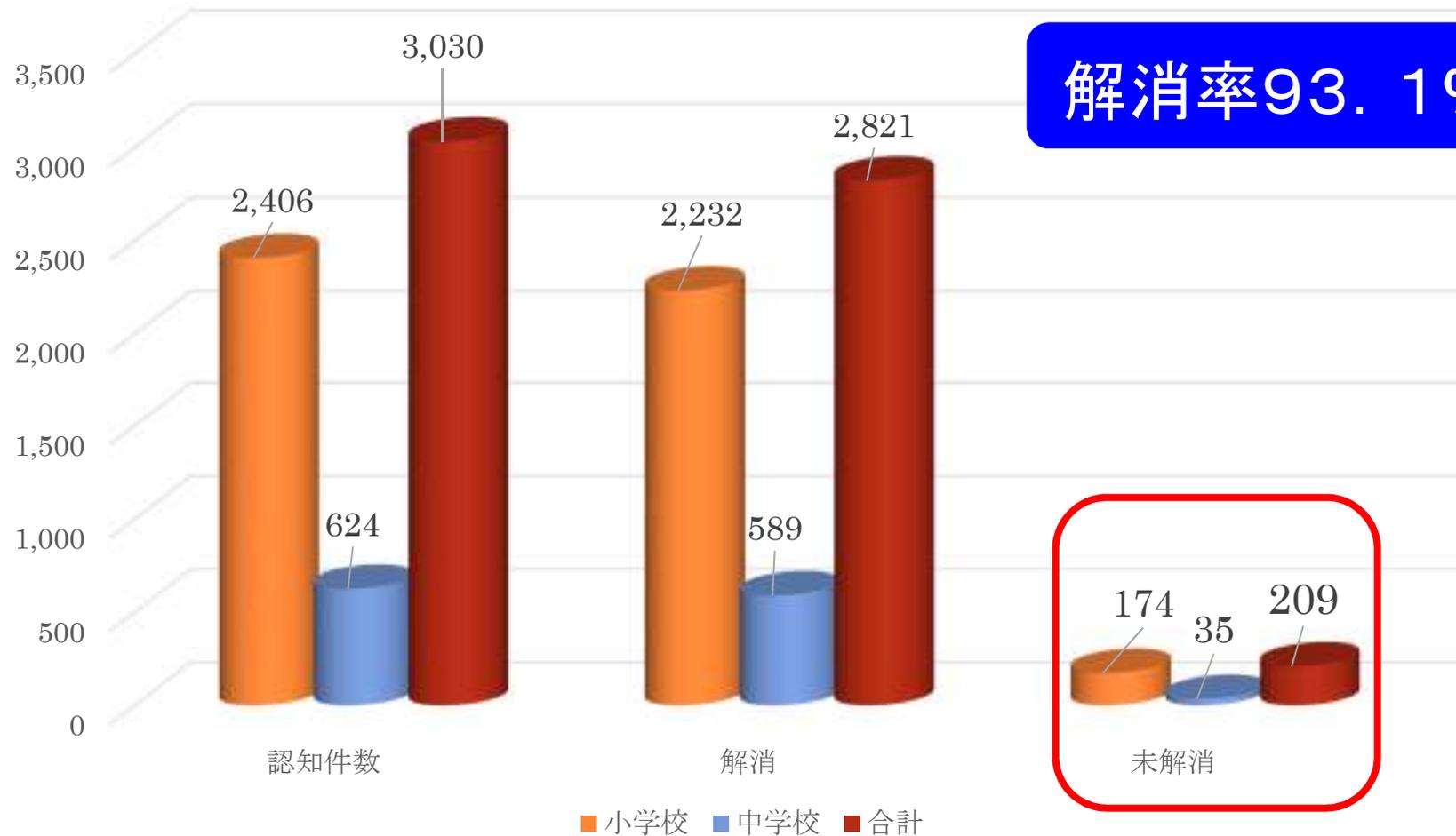
柏市内小学校 42校：21,714人

柏市内中学校 20校：10,045人

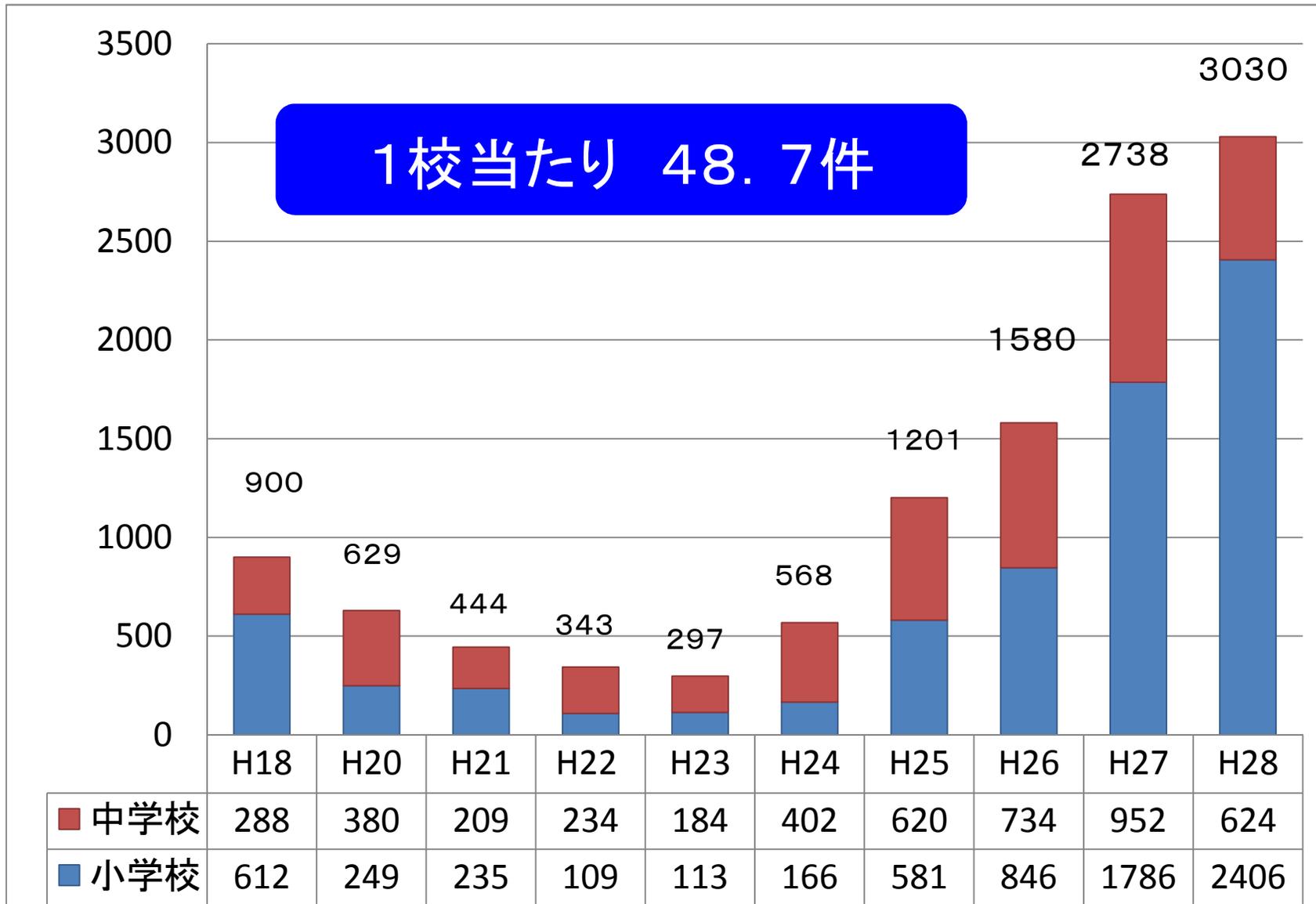
(生徒数：平成28年5月1日現在)

平成28年度 いじめの調査結果

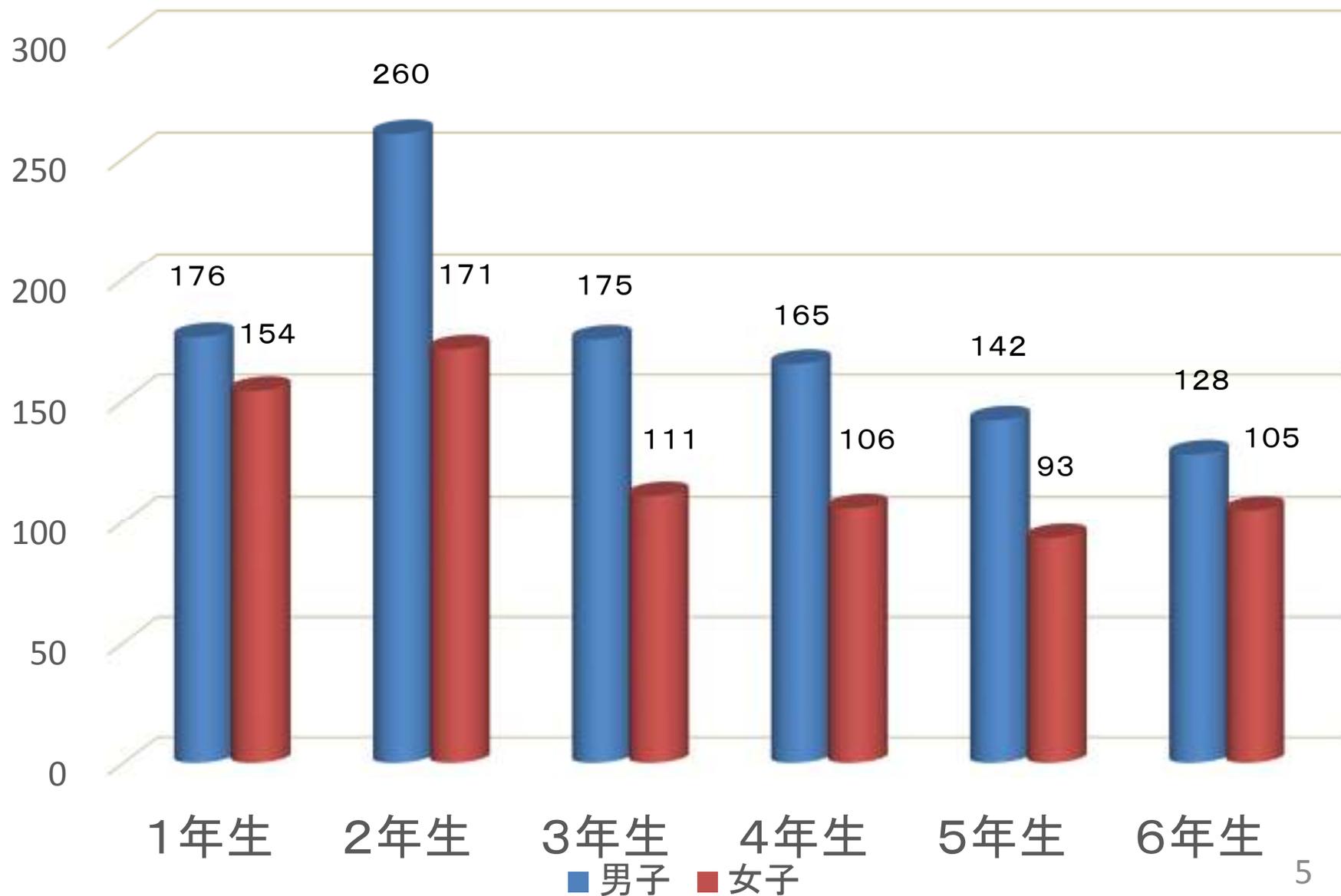
	小学校	中学校	合計
認知件数	2,406	624	3,030
解消	2,232	589	2,821
未解消	174	35	209



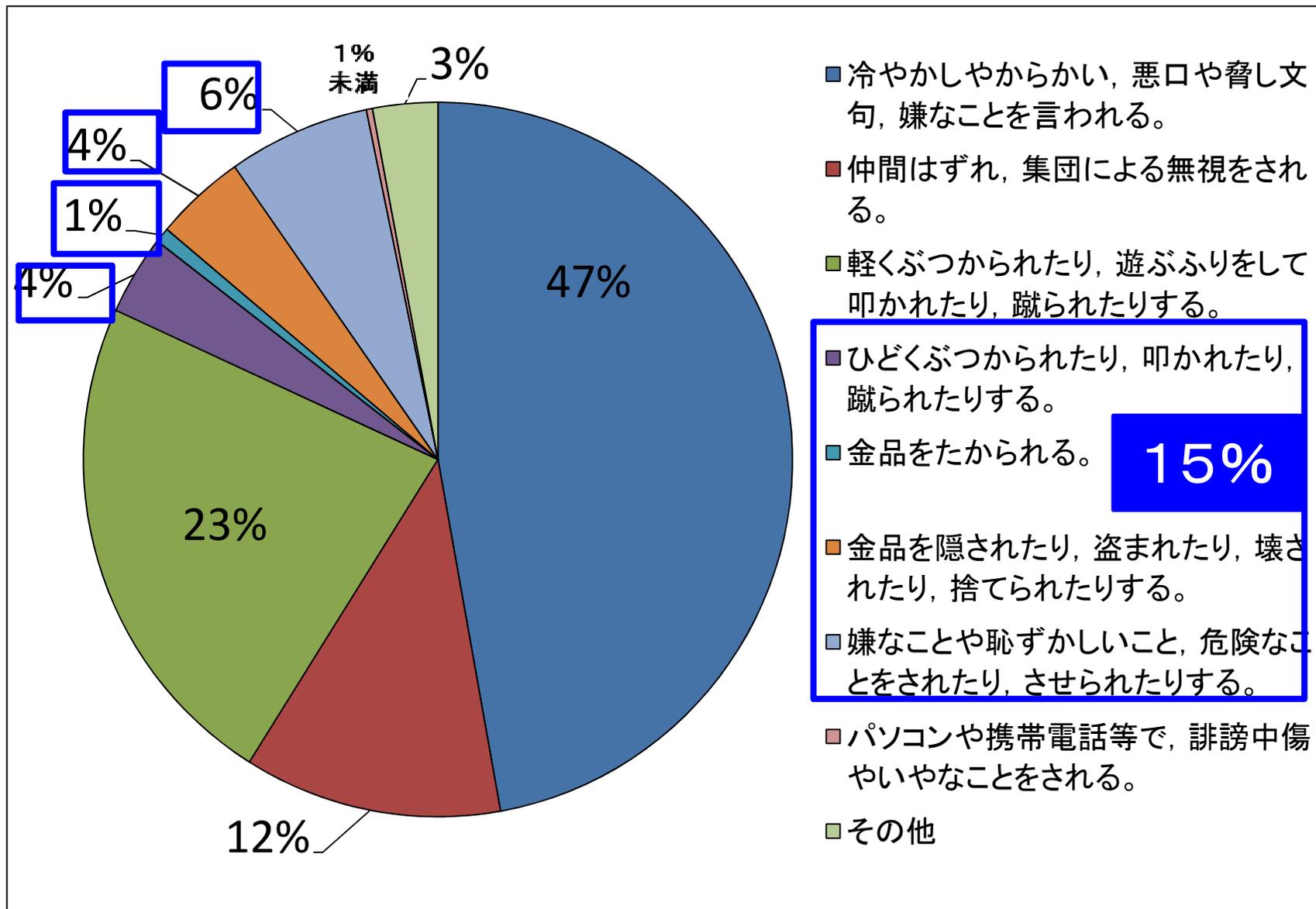
いじめ認知件数の推移



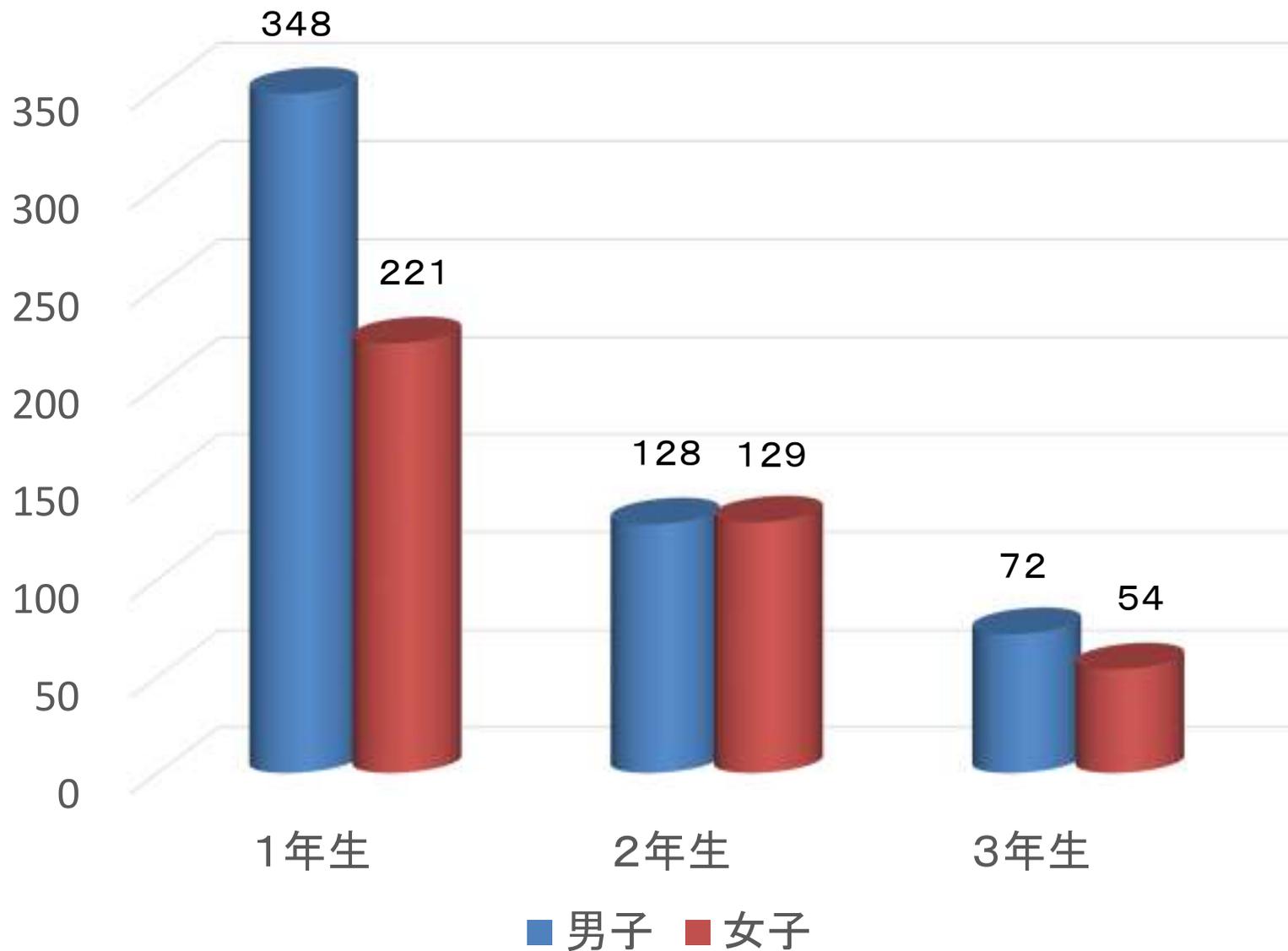
いじめ認知件数の学年別・男女別内訳 (小学校)



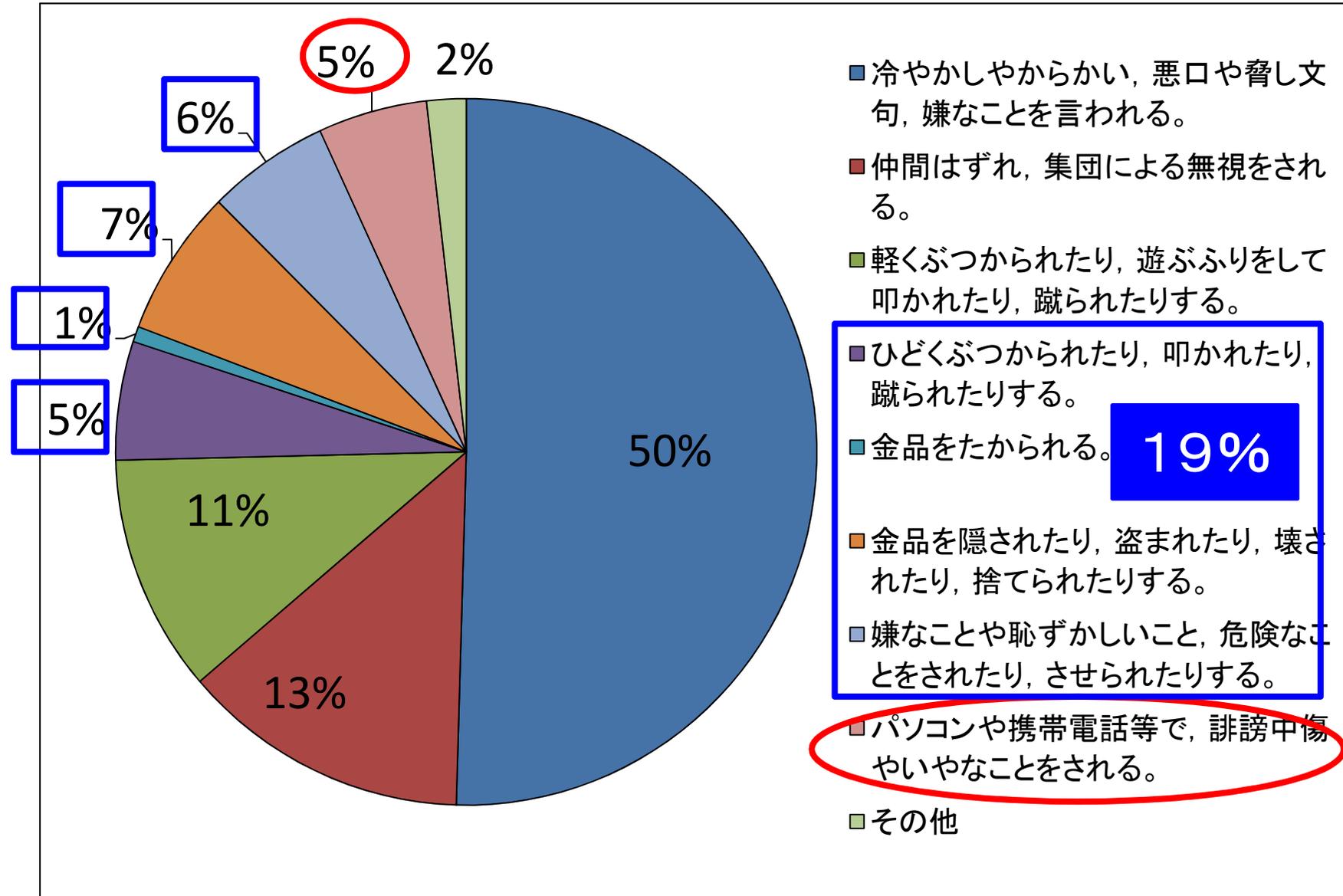
いじめの態様（小学校）



いじめ認知件数の学年別・男女別内訳 (中学校)



いじめの態様（中学校）



いじめ対応の手立てとして

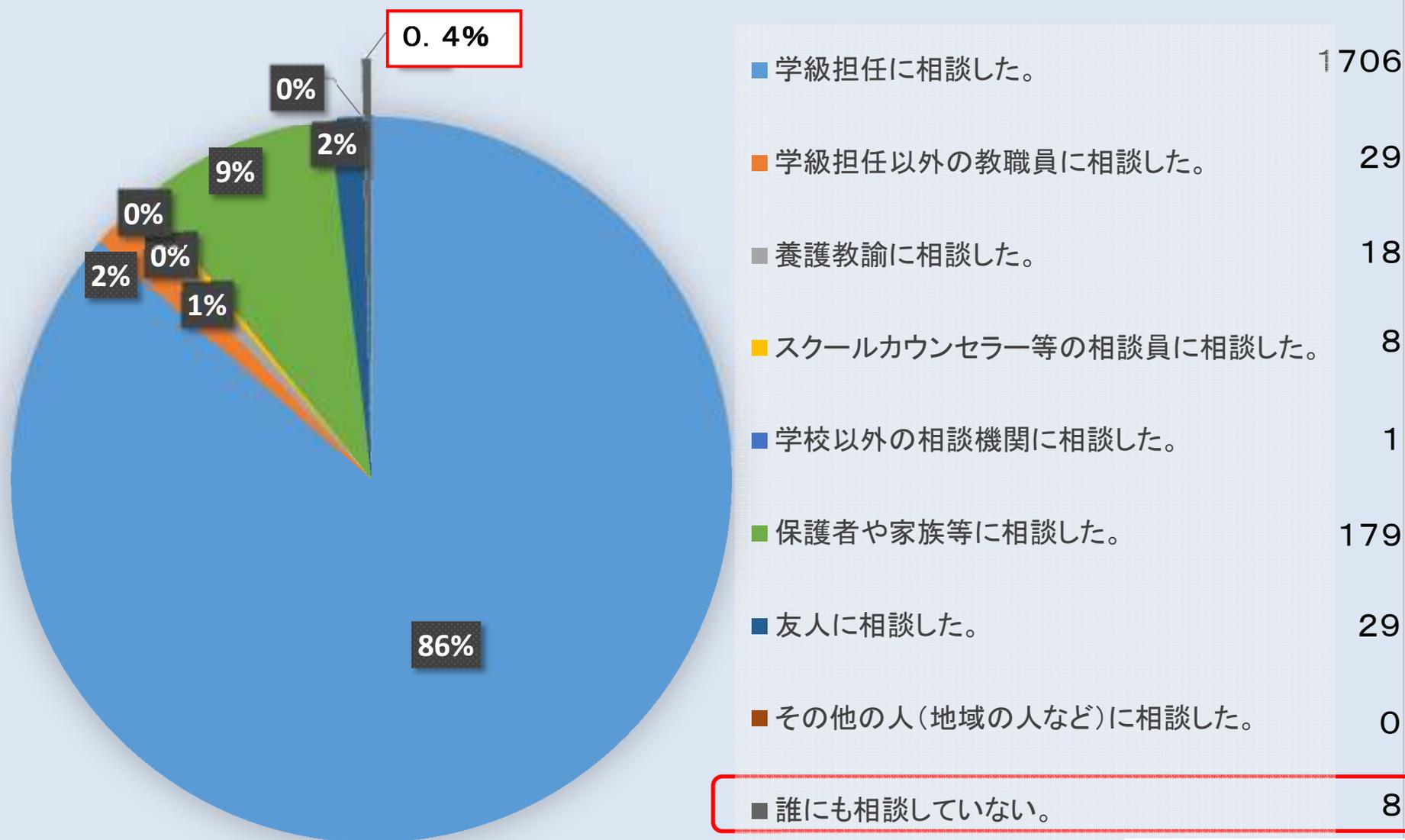
①いじめアンケートの実施について ～月一回のペースでの実施～

◎アンケートからいじめを発見した割合

小学校	55.5%	(全国)
	64.7%	(千葉県)
	68.8%	(柏市)
中学校	40.5%	(全国)
	54.6%	(千葉県)
	54.0%	(柏市)

(平成27年度問題行動調査より)

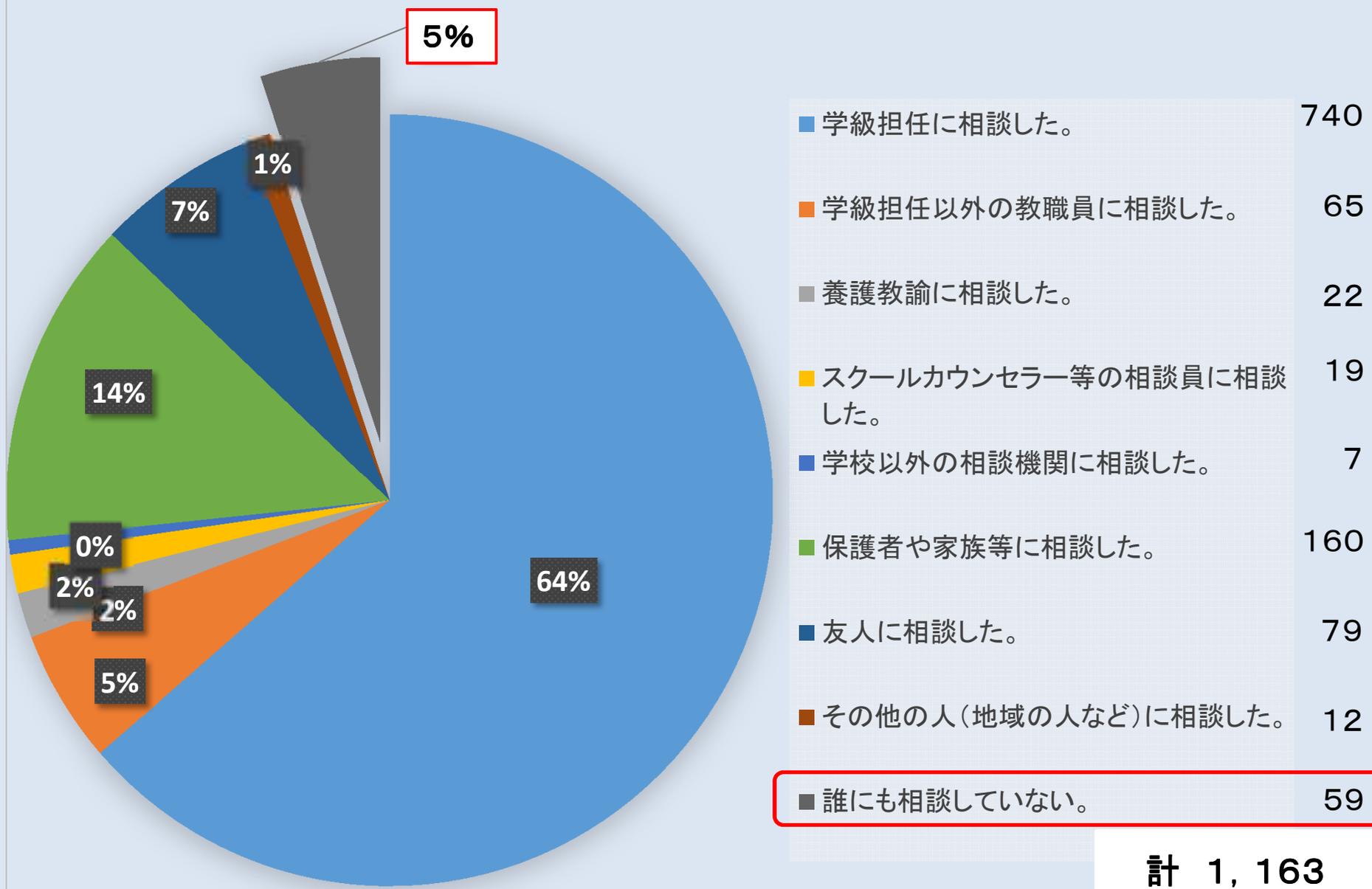
いじめられた生徒の相談状況（小学校）



計 1,975

（平成27年度問題行動調査より）

いじめられた生徒の相談状況(中学校)



(平成27年度問題行動調査より)

いじめ対応の手立てとして

②いじめられた児童生徒の相談の状況

担任を中心に，教員のカウンセリングのスキルを高める必要性がある。

「誰にも相談できない」児童生徒に対してのケアが必要である。